

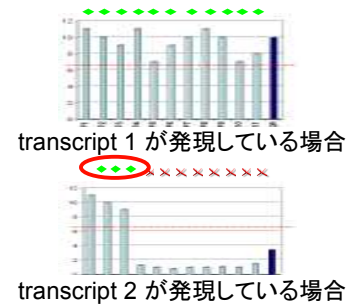
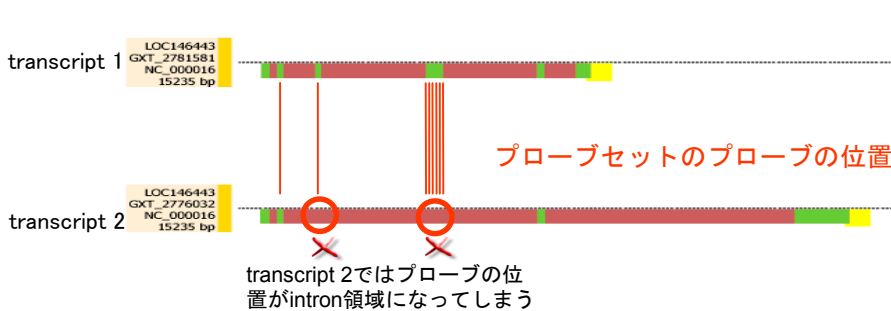
Discover the real power of your microarray data

ChipInspector

従来のマイクロアレイデータ解析では検出が困難であった有意に発現している遺伝子群を発見できる新しいマイクロアレイデータ統計解析ソフトウェアです。1プローブ毎に解析を行い、更にalternative transcriptとpromoterの最もデータ量が多いデータベース、EIDoradoを使用し、データのノイズを減らします。ChipInspectorをご利用いただくことにより、正確なマイクロアレイデータ解析が行えます。

2つのトランスクリプトを持つ遺伝子の例

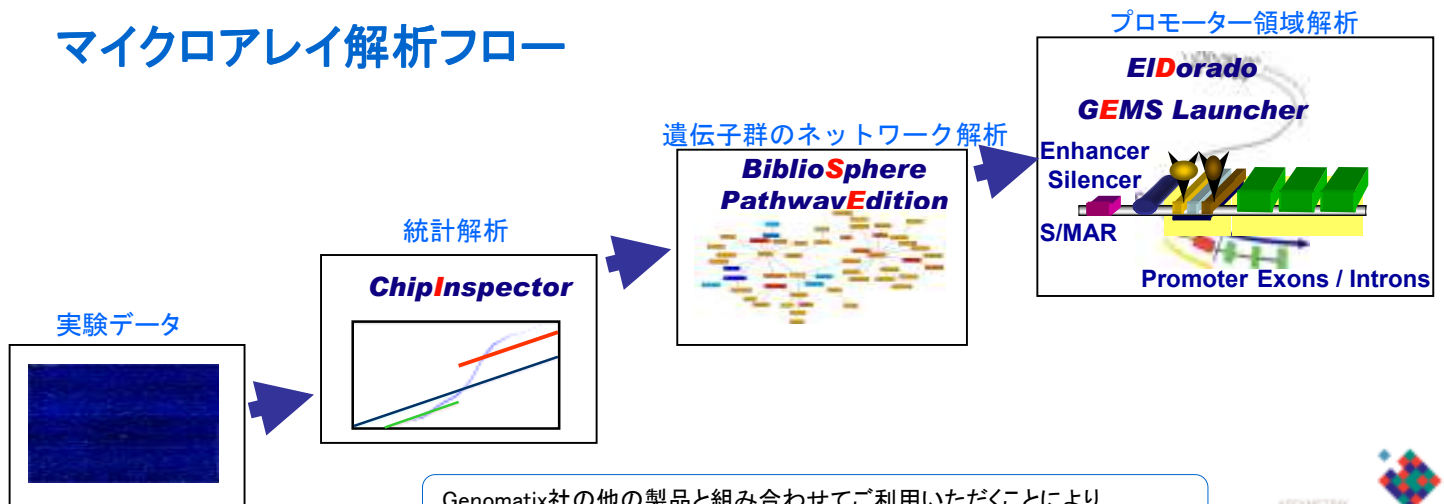
従来の解析ではTranscript2が発現していても検出することができませんがChipInspectorでは検出することが可能です。



<特徴>

- 現在Affymetrix社のCEL fileに対応しています。エクソンアレイ、プロモータータイリングアレイも解析可能です。
- データ量豊富なデータベースEIDoradoの情報をもとに、複数の領域にマッピングされるプローブ情報などを使用せずその後の解析を行うため、データのノイズを大幅に減らすことができます。
- プローブセット単位ではなく1プローブ毎に解析するためプローブセット解析では算出できないトランスクリプトが検出できます。
- 遺伝子単位ではなくトランスクリプト単位で結果表示します。

マイクロアレイ解析フロー

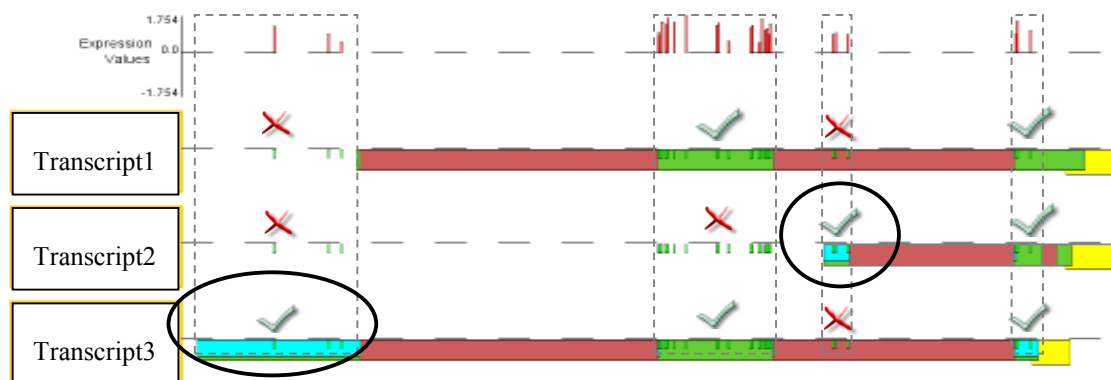


GenomatiX社の他の製品と組み合わせてご利用いただくことにより、マイクロアレイのデータの統計解析からパスウェイ解析、更には遺伝子発現制御領域の解析までが行えます。

GeneChip® Exon Arrayデータの解析

グラフィックス表示から他のトランスクリプトが持っていないエクソンの位置で発現しているプローブを確認できます。画面から一目で発現しているトランスクリプトを同定できます。

各トランスクリプトの発現しているエクソンを確認することにより新規トランスクリプトを発見することが可能です。Genomatix社のデータベース、EiDoradoを使用することにより、更に新規トランスクリプトの制御領域の候補を発見することも可能です。



transcript 2やtranscript 3のみが持つexonの位置にあるプローブが発現していることを確認することにより2つのtranscriptが発現していることが確認可能

GeneChip® Promoter Tiling Arrayデータの解析

グラフィックス表示からトランスクリプトやプロモーター情報に関連付されたプローブを参照できます。

Genomatix社の他の製品と組み合わせることでより詳細なデータ解析が可能になります。

1. 有意な差を示すプローブ群から転写因子結合サイト同定することが可能です。また、EiDoradoデータベースから抽出したオーソログ遺伝子のプロモーター配列と比較することにより、機能している転写因子結合サイトの絞込みが可能です。
2. 機能しているフレームワーク(転写因子の組み合わせ)が検索できます。



予測結果とタイリングアレイの結果を組み合わせることにより、赤枠の中にある転写因子結合サイトが機能し、プロモーター活性に関わるわかりました。

シーティシー・ラボラトリーシステムズ株式会社

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-16-7 駒沢中村ビル6F
TEL 03-3419-9551 FAX 03-3419-9179
<http://www.ctcls.co.jp/>